

市政への提言

(平成20年6月24日から7月15日受付分)

提言・意見	所管課等	対応状況
<p>46-1 天童市民病院が新装オープンして3ヶ月経過しました。市民病院が新装オープンしてどのような状況にあるのか</p> <p>①当初の計画に対してどのような成果なのか。</p> <p>②その成果の良し悪しの要因は何か。</p> <p>③問題点に対しての改善策は何か。</p> <p>毎月単位で市民にお知らせください。また、市民に広く周知し、さらに利用を呼びかけてください。</p>	<p>天童市民病院</p>	<p>新病院を開院しての実績は、別表のとおりです。</p> <p>当初の計画に対しての成果については、開院後まだ3か月の経過であり、安定した評価を見極めるためには、1年程度の経過を見て判断する必要があります。病床利用率は月を追って上昇しています。入院患者、外来患者の動向は、ほぼ計画の人数に近づいていますが、とくに、医業収益の増収を図る必要があり、接遇などにもさらに力を入れて、今後とも病床利用率の向上に努力する考えです。</p> <p>新病院を開院し、施設が広くゆとりがあるものになったことや高度医療機器を導入し、検査機能が飛躍的に向上したことが成果として挙げられます。また、免震構造であることから、6月17日の岩手・宮城内陸地震や7月24日の岩手北部地震についても、入院患者に確認したところ静かな揺れであったため安全で、影響はなかったということでした。</p> <p>経営については、天童市民病院経営改革委員会を3月25日に立ち上げ、6月20日に第2回の会議を開催し、現在指導をいただきながら経営分析を行っているところです。今後、経営について委員会で十分に議論していただき、健全経営を目指して行きます。</p> <p>天童市民病院の利用については、今後とも市報や市のホームページ等で情報を発信していきたい考えです。</p>

市政への提言

(平成20年6月24日から7月15日受付分)

提言・意見	所管課等	対応状況
<p>46-2 本来は市議会がこのようなチェックを行うのが当然です。喉元もと過ぎたらもう関係なしではすみません。市議会に毎月実績報告とその実績を報告させ、市民に周知するのが市議会の義務です。</p>	<p>議会事務局</p>	<p>天童市民病院については、整備構想の段階から継続的に議論を重ね、現在に至っています。4月1日の開院後、4月末には環境福祉常任委員協議会において、開院後の診療状況などについて説明を求め協議を行ったところです。</p> <p>今後とも、会期中においては委員会審査の場で、閉会中においては、随時常任委員協議会などを開催し、経営状況の説明を求めるとともに、課題については迅速な対応を求めています。</p> <p>なお、市議会の動きなど、情報提供については、議員一人ひとりが日常の議員活動の中で、市民の皆様に対し周知することが大切であると思われまます。また、定例会及び臨時会の主な内容については、天童市議会のホームページや定例会後に発行している議会だよりで広報していますが、今後、さらに市民に開かれた議会運営を目指すため、広報の充実に努めていきます。</p>

別表

(資料：平成 20 年度の実績)

項 目	経営計画	4 月	5 月	6 月
一般病床利用率	75 <small>パーセント</small>	72.4 <small>パーセント</small>	81 <small>パーセント</small>	78.2 <small>パーセント</small>
	延人数	1,241 人	1,434 人	1,343 人
療養病床利用率	75 <small>パーセント</small>	31.6 <small>パーセント</small>	60 <small>パーセント</small>	73.9 <small>パーセント</small>
	延人数	283 人	560 人	665 人
一般・療養合計	75 <small>パーセント</small>	58.1 <small>パーセント</small>	70.5 <small>パーセント</small>	76.6 <small>パーセント</small>
	延人数	1,524 人	1,994 人	2,008 人
外来患者数(日)	270 人	177 人	197.1 人	192.6 人
新患者数 (月)		853 人	968 人	1,169 人
再診患者数(月)		2,650 人	3,239 人	3,035 人
新患・再診合計		3,503 人	4,207 人	4,204 人
診療収入(入院) 1 人(日)	30,411 円	31,189 円	33,294 円	33,919 円